中山 11R 第42回 ダービー卿C・T（GⅢ） 発走15:45

本紙の見解 本格化急フィフスペトル

マイル路線に転じ、確実に結果を出してきた**フィフスペトル**。前走の東風Sは正攻法での楽勝で、まさに本格化なった印象。朝日杯FSでアタマ差②着があるように、もともと中山芝千六は得意。今回も理想の速め平均ペースが見込め、差し切りV2に期待。同じく4歳の素質馬トライアンフマーチ、先行マイネルファルケが相手。【上位拮抗】

11R

馬単
16⇄12
16⇄8
16⇄13
12⇄8
16⇄3
16⇄1
16→4

3連単 フォーメーション
1着 16
2着 1 3 4 8 12 13
3着 1 3 4 8 12 13
（30点）

3連複
8-12-16
12-13-16
3-12-16
1-12-16
4-12-16
8-13-16
3-8-16
1-8-16
4-8-16

レース展開

	外 ↑ 内
逃げ	③ ⑧
好位	⑭ ⑫ ⑥ ⑯ ⑦
中団	⑩ ⑨ ④ ② ⑬ ⑤ ①
後方	⑮ ⑪

平均ペース

【サニー、マイネルは無理に飛ばす必要はない。この2頭にトライアンフ、フィフスペトルが迫る構図。①④のイン突き注】

データ

過去の実績	ハンデ有利	距離の適性	攻め馬状態
4	3	8	12
8	1	12	13
13	8	7	8
12	12	4	16
16	7	16	14

うまやのはなし

▽近5年でハンデ57キロ以上は〔2001 3〕。勝った2頭は道中1～2番手の先行型。

▽トップハンデは**ファリダット**。久々の前走④着なら好発進も、信頼性の低い追込型。

▽**トライアンフマーチ**は自在性あり、千六は条件好転。2～3走前の内容から好勝負。

▽昨年優勝**タケミカヅチ**は長休明けで今年1キロ増。割り引き。

▽東風S①②着が**フィフスペトル・マイネルファルケ**。ともに中山千六の巧者で、前者は2歳GⅠ②着、後者は〔2300〕の記録。ただ、フィフスペトルは不利な大外枠。

◎56キロ以下の馬は？◎

▽**サニーサンデー**は未勝利→500万勝ちが中山千六。前走度外視可能で54キロ、警戒。

▽**セイクリッドバレー**は千六も守備範囲。**ショウワモダン**は1分34秒台の決着なら。

① **セイクリッドバレー**〔小差〕
○高橋裕師＝向正面で勝ち馬に寄られ、外傷負うぐらいの不利。

② **アーバンストリート**〔入着〕
○野村師＝気配は悪くない。中山千六に関してはやってみないと分からないが、馬場さえ良ければ終いは来るからね。

③ **サニーサンデー**〔再注目〕
○谷原師＝前走は仕掛けたところでノメりバランスを崩す形。折り合い面での進境は見せているし、マイルにも良績あるからね。引き続き好状態なので馬場悪化しなければ巻き返せる。

④ **タケミカヅチ**〔押さえ〕
○小宮助手＝先週の重苦しい動きから一変、直前は素軽い動きを見せてくれたが、昨年とは順調さで見劣るからね。実戦で息がもつか…の不安は残るし、今回は地力の高さに期待したい。

⑤ **リザーブカード**〔好走も〕
○栗田助手＝正直もうひと伸び欲しかった前走だが、モコモコした馬場も響いたみたい。切れの生きるパンパン馬場なら…。

⑥ **アンノルーチェ**〔単穴〕
○田島良師＝前回はいい調子で行ってしまったからね。内にササる面は今週の追い切りではマシ。折り合いがつくかどうか。

⑦ **ショウワモダン**〔侮れぬ〕
○藤田助手＝この時季は本当に調子が良く、休みなく使ってい

るわりに元気一杯。良馬場の前走でも見せ場たっぷり。少しでも時計がかかれば好勝負だよ。

⑧ **マイネルファルケ**〔有力〕
◎鈴木助手＝好位から差す競馬ができたのは収穫。中山の千六なら安定感は十分だし、今週からBコースになるのも先行馬には有利だね。ここも期待は大。

⑨ **ドモナラズ**〔どこまで〕
○東田助手＝オープンの壁を感じたが、この馬は分からない面がある。二千は長かったので千六へ。対応できると思うよ。

⑩ **アップドラフト**〔連穴〕
○安田隆師＝ひと叩きして歩様がスムーズになった。中山千六だと、ロスなく運ぶことが重要。

⑪ **ヤマニンエマイユ**〔着なら〕
○浅見助手＝前回は中1週だったし、緩い馬場も合わなかった。放牧に出して立て直し、動きは良くなった。牡馬相手でも、ハンデ戦なら差はないだろう。

⑫ **トライアンフマーチ**〔好勝負〕
◎清山助手＝千四で人気も背負っていたので、前回はジョッキーも勝ちを意識して前でのレース。結果は出なかったが、中身のあるレースだった。ベストの千六で好レースを。

⑬ **ファリダット**〔圏内〕
○青木助手＝中1週なので時計は気にせずに流した程度だったが、ジョッキーもいい感触を得てくれたみたい。実戦でどうかは何ともいえないが、折り合って気分良く運べればいいね。

⑭ **ゲイルスパーキー**〔再度注〕
○古賀慎師＝前走はうまく流れに乗って結果を出してくれた。中山千六にも十分対応できると思うし、今回も立ち回りひとつでチャンスは十分。

⑮ **マルタカエンペラー**〔連穴〕
○清水美師＝じっくり構えた前走も、着順ほどは負けていない。引き続き状態は良いし、今回は何より53キロのハンデが魅力。うまく流れに乗れれば。

⑯ **フィフスペトル**〔上位争〕
◎加藤征師＝前走が着差以上に強い内容。とにかく中山の千六が合っている馬。重賞でも好レースを期待したい。

血が騒げる 山野浩一

キンシャサノキセキはシャトル先の日本種牡馬による産駒として最初の日本のGⅠ勝ち馬となった。フジキセキはオーストラリアでの産駒成績がかなり不振で、シャトル供用を辞めてしまったのだが、不思議なことにオーストラリア産でも国外に輸出されるとドバイ・シーマクラシックのサンクラシックやキンシャサノキセキのような大物が出る。日本だけなら日本向きということだろうが、サンクラシクは南アフリカだけでなく、香港やドバイでも活躍しているので、馬場適性ともいいがたいけれど、偶然と決めつけることもできない。**フィフスペトル**はリーディング独走し始めたキングカメハメハ産駒で、まだ成長していきそうに思う

柏木の単複連

3⇄12
3⇄16
12→16
3→8
3→13
3→10
3→14

単 ③ 複 ③

好枠**サニーサンデー**の持ち時計は1分34秒5だが、これは3歳春の500万Ｖ。同日の1ピー卿C・T（タケミカヅチ）は1分33秒7との0.8秒差は、いまなら逆転可能

データ室

❶**馬連平均**＝9010円
▽①②人気は1連対だけ。⑦人気以下が6連対の荒れる重賞。

❷**年齢別連対数**
▽4歳＝5、5歳＝5、6歳＝0。7歳上は〔0 0 3 14〕。

❸**ハンデ**
▽トップハンデ〔1006〕で好走はGⅠ馬のダイワメジャー1頭。56～54キロの活躍が目立つ。

❹**重賞実績**
▽連対9頭は千四～千八の重賞で③着以内の実績があった。

❺**マイル実績**
▽連対9頭は千六2勝以上か、千六でオープン連対。

◆ヒント◆ ⑧**マイネルファルケ**

ダービー卿C・T 過去5年

年場所 距離 馬場頭数	1着馬 斤量騎手通過順 性齢 枠人気	タイム 着差	2着馬 斤量騎手通過順 性齢 枠人気	①人気 着	単勝 馬単 馬連
17中山 1600 良16頭	ダイワメジャー 575柴田善 1 2 2 牡四 5枠3人	1 32 2 3	チアズメッセージ 54田中勝 12 12 13 牝五 14枠10人	⑤ 着	580 ⑤⑭18490 5 14 12190
18中山 1600 良16頭	グレイトジャーニー 56佐藤哲 8 8 7 牡五 11枠11人	1 32 1 4	キングストレイル 56北村宏 7 5 4 牡四 10枠3人	⑪ 着	2750 ⑪⑩23710 10 11 8960

①人気 着	単勝 馬単 馬連
⑤ 着	580 ⑤⑭18490 ⑤⑭12190
⑪ 着	2750 ⑪⑩23710 ⑩⑪8960
⑦ 着	1570 ⑩③20320 ③⑩12530
⑧ 着	880 ⑯⑤14880 ⑤⑯7670
① 着	670 ④⑫6870 ④⑫3700

スタッフ予想

馬番	馬名	能力指数
1	セイク	85
2	アーバ	82
3	サニー	84
4	タケミ	87
5	リザー	84
6	アンノ	82
7	ショウ	85
8	マイネ	87
9	ドモナ	80
10	アップ	83
11	ヤマニ	83
12	トライ	88
13	ファリ	87
14	ゲイル	83
15	マルタ	84
16	フィフ	86

予想担当：出口（坂）、山口（北）、矢沢（南）、佐藤（北）、植木（南）、小木（南）、志村（南）、郡（北）、大川、滝沢

グリーンチャンネル解説者

黒津紳一
控える競馬自体は問題なかったマイネルファルケの前回だが、インに包まれ、瞬発力ある馬に先に抜け出されてはお手上げ。それでも②着なら悪くない。1キロ減・先行勢手薄なら改めて注目。

桧原正行
休養を挟んでファイナルS②着→東風S①着。折り合いに進境を見せ、レースぶりも安定してきたフィフスペトル。朝日杯FS②着の実績がある中山千六なら、重ハンデ57キロでも首位有望。

中山11R TMイチ推し ⑫トライアンフマーチ
余裕を持って先着　運動量十分で完調

11R 1600 1000 800 600 200 コース 脚いろ

①セイクリッドバレ 美坂 三浦 ―― 12.6 ―― 一杯追併
18美坂助手 544 391 127馬なり　24美坂助手 594 439 145馬なり
24美坂助手 528 378 120馬なり　31美坂助手 535 374 125一杯追
→ 熱心に乗り込んで気合のりが良好。動きも力強い。[B]

②アーバンストリー 栗坂 助手 52.2 38.6 13.4 一杯追
28栗ＤＰ良助手 60.6 43.8 14.6⑦馬なり
31栗坂助手 519 387 141一杯追
→ 追われてからが今ひとつ。順調だが、急上昇は？[C]

③サニーサン南W稍 63.9 49.8 38.0 13.2⑨一杯追
18南ＢＷ稍助手 55.4 39.0 13.1⑥馬なり
24南ＢＷ稍助手 65.7 51.4 37.7 12.4⑧馬なり
1南ＢＷ稍吉田隼 67.1 51.1 36.6 12.2⑧Ｇ前強
→ 終い重視で反応上々も、フォームは小さくなった。[B]

④タケミカヅチ 美坂 大江 54.4 39.3 12.3 馬なり
17南ＢＷ稍大江原 △83.4 68.2 54.1 39.6 12.7⑧Ｇ前強先
24南ＢＷ稍大江原 △79.1 65.1 52.2 40.0 14.3⑧一杯追遅
31南ＢＷ稍柴田善 △84.0 68.0 53.3 39.1 12.1⑧強めに先
（古500万キングオバマ一杯の外1馬身半先着）
→ 格下相手に優勢は当然。まだ気迫が前面に出ない。[C]

⑤リザーブカ南Ｐ良 68.1 53.4 39.5 12.8⑧馬なり併
26南ＢＷ稍助手 69.4 53.4 39.1 12.8⑤馬なり
31南ＣＰ良助手 66.4 50.7 37.1 12.7⑧強めに併
（古1000メジロフォーナー一杯の外3Ｆより併入）
→ めずらしく終いビシッと追う。末脚の強化を図る。[B]

⑥アンノルー栗Ｂ重 △78.7 63.2 48.6 35.8 11.3⑥馬なり
31栗Ｂダ良川島 △73.0 60.6 48.7 37.6 13.1④一杯追
↗ 叩いてスピードを増してきたが、まだ完調手前か。[C]

⑦ショウワモ南Ｐ良 66.4 52.0 38.1 12.5⑤馬なり
25南ＣＰ良勝浦 68.5 52.8 39.0 12.8⑤馬なり
1南ＢＷ稍調教師 65.9 50.6 37.1 13.1⑥馬なり併
（古1600ファイナルスコアー強めの内を追走併入）
→ 追走して余裕の手ごたえも、前走より上体が高い。[B]

⑧マイネルフ南W稍 69.0 52.5 37.4 13.0⑦Ｇ前強
24南ＢＷ稍助手 69.4 53.5 39.0 13.0⑦馬なり
28南ＢＷ稍助手 53.7 39.0 13.2⑦馬なり
31南ＢＷ稍石橋脩 △82.3 66.3 51.3 37.8 12.5⑦強めに先
（古1000トーセンゴライアス一杯の内1馬身先着）
→ 精力的に追われ余力残しで先着。スタミナの強化。[A]

⑨ドモナラズ 栗坂 生野 53.6 39.8 14.2 一杯追遅
28栗坂助手 579 428 145馬なり　31栗坂助手 540 395 131一杯追遅
（三未勝サヴァラン強めを追走半馬身遅れ）
→ 追走とはいえ相手は未勝利馬。物足りない動き。[C]

⑩アップドラフト 栗坂 助手 54.8 39.7 12.9 強めに
28栗坂助手 587 436 145馬なり　31栗坂助手 526 386 125叩一杯
→ 動きは悪くないものの、気配が変わってこない。[C]

⑪ヤマニンエマイユ 栗坂 助手 56.4 40.0 12.3 馬なり
26栗坂助手 593 427 138馬なり
28栗坂助手 562 401 127一杯追　31栗坂助手 553 399 126馬なり
→ 重苦しくないものの、迫力を欠いて前走並みか。[C]

⑫トライアン栗CW良 67.0 51.4 38.4 12.2⑥馬なり併
28栗ＣＷ良助手 70.4 54.3 39.0 12.5⑧馬なり併
31栗ＣＷ良助手 68.0 52.9 38.9 11.9⑦馬なり先
（古オープントールポピー一杯の内を追走半馬身先着）
→ じっくり乗り込んで反応機敏。引き続き本調子。[A]

⑬ファリダット 栗坂 安勝 52.2 37.5 12.7 一杯追
28栗ＤＰ良助手 54.7 36.6 12.2⑧馬なり
31栗ＤＰ良安藤勝 △79.7 63.6 49.7 36.8 12.3⑦馬なり
↗ 追えばもっと伸びていたはず。叩いて上昇顕著。[A]

⑭ゲイルスパ南Ｐ良 68.1 53.4 40.0 13.3⑧馬なり併
24南ＢＷ稍土谷 70.2 55.0 41.4 13.8⑦馬なり併
31南ＢＷ稍土谷 68.4 53.1 38.5 13.3⑧馬なり併
（古オープンレオマイスター馬なりの内併入）
→ 追走の形でも手ごたえ十分。気性面の進境大きい。[B]

⑮マルタカエ南W稍 66.0 50.9 37.9 13.0⑧強めに
28南ＢＷ稍助手 72.1 55.7 41.1 14.0⑨馬なり
31南ＢＷ稍助手 67.8 52.5 38.5 13.4⑦馬なり併
（三未勝ラバンガルド強めの内併入）
→ 未勝利馬に合わせて終い手加減。上積みは少ない。[C]

⑯フィフスペトル 美坂 助手 52.9 37.8 12.0 強めに
26美坂助手 543 393 129馬なり　31美坂助手 527 376 120強めに併
（古1600ボーダレスワールド馬なり併入）
→ 前走時同様、終い重点で力強い伸び。気合も良好。[B]

出馬表（抜粋）

馬番	馬名	父	斤量
16	フィフスペトル	キングカメハメハ	57 牡4
15	マルタカエンペラー		53
14	ゲイルスパーキー		56
13	ファリダット		57.5
12	トライアンフマーチ		57
11	ヤマニンエマイユ		53
10	アップドラフト		55
9	ドモナラズ		53
8	マイネルファルケ		57
7	ショウワモダン		56
6	アンノルーチェ		54
5	リザーブカード		56
4	タケミカヅチ		57
3	サニーサンデー		54
2	アーバンストリート		55
1	セイクリッドバレー		56

芝1600　レコード 1分31秒5